

記入例(自宅外通学申請届) 自宅外早期化

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認のうえ、
記入後は速やかに学校へ提出してください。

④自宅外通学申請住所への入居日

・自宅外通学申請住所への実際の入居日を記入してください。よって⑤より前の日付が入ることはありません。

⑤賃貸借契約期間

・添付する賃貸借契約書等に記載された契約期間を記入してください。

⑥家賃・寮費の発生年月日

・基本的には契約期間の開始日と一致します。
・フリーレント等の特約で契約開始日より一定期間経過後から家賃が発生し始めている場合、実際に家賃が発生し始めた年月日を記入してください。

⑦自宅外通学申請住所

・添付する賃貸借契約書等に記載された住所をそのまま記入してください。

【給付様式35】

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

自宅外通学申請届 (通学形態変更届)

給付

奨学生・予約採用候補者→学校
→自宅外通学事務処理センター

10

【記入・提出にあたっての注意】
・枠内をみれなく正確に記入し、印字に注意してください。記入内容をもとに印刷可能な変更を行います。
・申請には「奨学生等」または予約採用における「採用候補者決定通知登録番号」のいずれかが必要です。
・住所変更届である場合、1つでも印字しない場合は申請できません。
・貸借契約書等、自宅外通学の証明書類の添付が必須です。「対象区分・必要証明書類確認チャート」を参照し、必要書類を添付してください。なお申請書の返却はできませんので、印刷書類のコピーの添付をお願いします。

学校名	大阪大谷大学		学年	1年
学部・学科 (課程・研究科)	〇〇学部〇〇学科		フリガナ	記入不要
奨学生番号	子ども番号 →記入→	③採用候補者決定通知登録番号 (奨学生番号付与前に限る)	進学届入力日	記入不要
自宅外通学要件 及び提出書類の確認	「対象区分・必要証明書類確認チャート」を確認し、以下の「対象区分」に該当することを確認 該当する「対象区分」に☑を記入し、証明書類を添付⇒ <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input checked="" type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F			
④自宅外通学申請住所 への入居日	西暦 20 年 月 日	⇒入居月(または採用月)から学校への提出日まで3か月以内⇒入居日の属する月から自宅外通学を承認(申出) ⇒入居月(または採用月)から学校への提出日まで3か月を経過⇒学校への提出日の属する月から自宅外通学を承認		
⑤賃貸借契約期間	西暦 20 年 月 日 ~ 西暦 20 年 月 日			
⑥家賃・寮費の発生年月日 (※3)	西暦 20 年 月 日	いずれかに該当する 場合は☑を記入⇒	<input type="checkbox"/> フリーレント等により、左に記載の年月日から家賃・寮費が発生 <input type="checkbox"/> 住所変更はないが、左に記載の年月日から自宅外要件に該当	
⑦自宅外通学申請住所	〒 -			
⑧機構に届出済みの 生計維持者①(現住所)	生計維持者①(続柄: 氏名:	〒 -		
⑧機構に届出済みの 生計維持者②(現住所)	生計維持者②(続柄: 氏名:	〒 -		
⑨キャンパス所在地 (通学校舎)	〒 -			
⑩自宅外要件(※4)	下記①~④の当てはまる要件に☑を記入してください。 ①~④に当てはまらず、やむを得ない特別な事情で申請する場合は、⑤の詳細欄にその事情を記入してください。			
	①実家から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上(日安)	<input type="checkbox"/>		
	②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(日安)	<input type="checkbox"/>		
	③実家から大学等までの通学費が月1万円以上(日安)	<input type="checkbox"/>		
	④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間あたり1本以下(日安)	<input type="checkbox"/>		
	⑤その他やむを得ない特別な事情(※5)	詳細:		

【①】学校への提出日が未記入の場合、自宅外通学事務処理センター(給付)への書類到着日を提出日として扱います。
【②】給付様式35の支給開始年月より前日から承認されることはできません。
【③】承認の請求書提出日はありません。(例)契約期間の開始日である2020年4月1日から発生する家賃を無償期間で猶予している場合でも、2020年4月1日と記入。
【④】申請書では申請、採択候補の非連続性を確保しています。十分に確認のうえ添付してください。
【⑤】学業上の理由で実家からの通学が困難な事情を詳細に記入してください。「別紙添付」と記入のうえ、事情を記した別紙を添付しても構いません。なお学校の入寮制限がある場合は「入寮制限あり」、独立生計として認められている場合は「機構に届出済みの生計維持者①」に自身の情報を記入のうえ「独立生計」と記入してください。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 20 年 月 日

学校名 証明者(※)

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

記入不要

学校確認欄 (☑を記入)	・上記欄内の必要事項がみれなく記入されていることを確認済 <input type="checkbox"/> 121
	・以下の「対象区分」に該当し、必要書類が添付されていることを確認済 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G
電話番号(担当番号)	学校番号
区分	

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸付業務(返済業務を含む)及び在籍する学校での授業料納付業務等のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)、学校、金融機関(主として奨学金の貸付に必要に応じて提供されます)、その他の目的には利用されません。機構が採入者に対しては、機構が保有する個人情報(うち承認管理に必要な情報は保護機関)を提供されます。また、行政機関及び公益法人等からの奨学金の返還滞り防止等のために開示があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

自宅外通学事務処理センター 郵送必須 入力不可 (26.2)

①学校への提出日

・奨学生が学校へ提出した日を記入してください。

②氏名・フリガナ

・必ず奨学生本人が記入してください。

③採用候補者決定通知登録番号

・『採用候補者決定通知』に記載されている『登録番号』を記入してください。



⑧機構に届出済みの生計維持者(現住所)

・進学届で届け出る予定の生計維持者を記入してください。
・生計維持者の住所は自宅外通学申請時点の住所を記入して

⑨キャンパス(通学校舎)所在地

・キャンパス所在地は以下の通りです。

〒584-0066

大阪府富田林市錦織北3-11-1

⑩自宅外要件

・①~④のいずれかに当てはまるものに☑を記入してください。
・①~④に当てはまらない場合は学業に関連したやむを得ない事由があれば⑤詳細欄に記入してください。
学業に関連した事由でない場合は自宅外通学は認められません。
・独立生計維持者は⑤詳細欄に独立生計維持者である旨を記入してください。
・社会的養護をの必要な者として採用された者は⑤詳細欄に社会的養護の必要なものである旨を記入してください。